様式第１号

記入例

市県民税・森林環境税減免申請書

（宛先）宮城県大崎市長　様

市県民税・森林環境税の減免を受けたいので，大崎市市税条例第51条第１項及び森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律第11条の規定に基づき，下記のとおり申請します。

令和　〇　年　〇　月　〇　日

申請者　住所　大崎市古川七日町１－１

氏名　大 崎 太 郎

電話番号　〇〇〇－〇〇〇〇－〇〇〇〇

１　減免を受けようとする市県民税・森林環境税

納税義務者	住　所	大崎市古川七日町１－１		
	氏　名	大 崎 太 郎		
令和　〇　年度	通知書番号	XXXXXXXXXX	指定番号・宛名番号	－
年　税　額		100,000 円		
未到来の納期		１ 期（月）分から		
未到来の納期の税額合計		100,000 円		

２　減免を申請する事由（該当する番号を〇でかこんでください）

(1) 災害などで住宅や家財に損害を受けた。（災害発生　令和　　年　　月　　日）
(2) 冷害などで農作物の収入が減少した。
(3) 生活保護を受給している（令和　　年　　月　　日から）
(4) 生活困窮のため社会事業団体から生活扶助を受けている。
（令和　　年　　月　　日から）
(5) 生活困窮のためもっぱら私的な扶助で生活している（令和　　年　　月　　日から）
(6) 所得が大幅に減少し，生活の維持が困難である。（令和　〇　年　〇　月　〇　日から）
(7) その他

３　減免事由１・２に該当する場合は以下について記入してください。

(1) 損害金額（　　円）
(2) 住宅保険・農作物共済金等の補てんについて
保険等の名称（　　）
補てんされた金額（　　円）

※被災証明書等被災状況が確認できる書類及び保険金支払通知書の写等保険金額が確認できる書類を提出してください。

４　上記事由の4・5・6・7に該当するときは詳しい理由を書いてください。

例１：会社を〇月〇日に（震災）のため解雇（自己都合でない）された。ハローワークで雇用保険を受給しているが，子供の学費や住宅ローンなどの返済にあてるため，市県民税の税金の納付が困難である。

例２：営業していたが，震災の影響で店舗が被害を受け，営業ができない状況である。営業ができなく，休業している状況であり，市県民税を納付することが困難である。

記入例

収入申立書

＜１月から翌年３月分まで＞

単位：円

	１月から３月（確定額）	４月から６月（確定額）	７月から12月（確定額及び見込額）	翌年１月から３月（見込額）
給与収入	450,000			
事業収入	3,000,000	0	0	0
うち必要経費	2,100,000	0	0	0
退職金				
雇用保険等		300,000	300,000	300,000
公的年金収入				
仕送り				
その他				
合計	1,350,000	300,000	300,000	300,000

預貯金の状況

氏名	銀行名	預貯金額
大崎太郎	○○○銀行	400,000円

資産の状況（居住用資産・事業用資産以外のものがある場合記載願います。

氏名	品名	金額等

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

（宛先）宮城県大崎市長　様

住所　大崎市古川七日町1－1

氏名　大崎太郎

記入例

記入例

同　意　書

減免の決定並びに減免事由の存続確認のために必要があるときは、私及び私の世帯員の資産、収入の状況、減免事由の存続確認について、貴下徴税吏員が官公署に調査を嘱託し、又銀行、信託会社、私若しくは私の世帯員の雇用主、その他関係者に報告を求めることに同意します。

令和〇　年　〇　月〇　日

宮城県大崎市長　　様

納税義務者　住　　所　**大崎市古川七日町1－1**

氏　　名　**大 崎 太 郎**